

香川県留学生等国際交流連絡協議会

事業名	外国人留学生が興す「瀬戸内国際芸術祭2013」と国際交流			
実施期間	平成25年6月～平成26年1月			
場 所	香川県丸亀市本島、三豊市栗島及びその周辺			
参加者 (延べ人数)	外国人留学生	地域住民・企業等	その他	合計
	98 名	51 名	42 名	191 名

＜実施内容＞

瀬戸内国際芸術祭会場のボランティア活動や交流会

主な活動

- 1.島の事前調査及び海ほたる鑑賞会参加
- 2.芸術祭会場の町の小学校での交流会
- 3.高校生との会場周辺の草刈りボランティア活動及び交流会
- 4.芸術祭会期中の受付や通訳などのボランティア参加
- 5.シンポジウムで実施報告



瀬戸内国際芸術祭会場周辺の
草刈りボランティアの様子

1.島の事前調査及び海ほたる鑑賞会参加

留学生23名、日本人学生2名が、栗島の海ほたる鑑賞会に参加し、事前に栗島の歴史や海ほたるについて調査した結果を発表しました。また、島の方たちの温かいおもてなしや地域活性について学びました。

2.会場の町の小学校での交流会

留学生11名が、栗島と対岸の詫間町にある詫間小学校で交流活動を行いました。互いの自己紹介の後、留学生は、中国語、韓国語、ドイツ語、英語の挨拶の言葉や、出身国での生活を紙に書いたり、写真を見せたりして小学生に教えました。また、クイズコーナーでは、留学生が出身国の地理や伝統工芸品などを1人1問ずつ出題し、小学生は積極的に留学生に話しかけながら、楽しく学んでいました。

3.高校生との会場周辺の草刈りボランティア活動及び交流会

留学生9名、日本人学生1名、高校生4名が、栗島で、島の方々と観光客が通る「城ノ山」登山道の草刈りを行いました。また、留学生が自国に関わるクイズを通じた交流会を開催しました。

4.芸術祭会期中の受付や通訳などのボランティア参加

留学生13名、日本人学生1名が栗島で芸術祭会場の受付や通訳などのボランティアに参加しました。

5.シンポジウムで実施報告

留学生代表、日本人学生代表それぞれ1名がシンポジウムで、地域の皆さんや芸術祭関係者の前で、これまでの活動報告を行いました。

<参加者からのコメント>

ト ホウカさん(中国)/DU FANGKE

【どんな活動でしたか。】

日本人学生とほかの留学生と一緒にフェリーに乗って栗島に着いて、事前に栗島について調べた情報を発表した後、海岸に行って、海ほたるという夜しか見えない生物を鑑賞しました。

【栗島の海ほたるについてどのような宣伝をしますか。】

媒体:テレビ(海ほたるの写真やビデオを見せるのが大切。)

内容:海ほたるは、夜行性で青く発光する甲殻類です。この光は、海ほたるが分泌する発光物質が酸化する際のもので、体外に放出されると同時に酵素の作用を受けて海中の酸素と激しく反応します。とても綺麗です。

世代:若者たちに。特に、恋人に宣伝するほうがいいと思います。

ホン レギョンさん(韓国)/HONG RAE KYUNG

【栗島についての感想】

島について勉強したから島の人口、面積、産業など詳しくわかるようになりました。

島の人々の普通の年齢が65~70才だから高齢化の問題がひどすぎなことだと思いました。いろんな島のためのイベントとかもいいけど、政府からも協力させなきゃいけない問題だと思っています。

【栗島について誰に宣伝をしますか。】

自分から調べて発表もしたから高齢化の問題があるのをわかっていました。観光で産業を発展しなきゃいけないとおもうから30、40代の人にお知らせしたいです。

若者は現実的に無理で、子供ができた人たちが遊びに来るのがいいと思います。